

プレスリリース

【大好評のカーエアコン用添加剤を改良！】

『パワーエアコン プラス発売』

この度、株式会社和光ケミカル(本社：神奈川県小田原市、代表取締役：川邊家光)は、従来品パワーエアコン レボリューション (以下 PAC-R) のテクノロジーを発展させ性能を向上し、PAC-R では非対応だったハイブリッド車・電気自動車にも使用可能なカーエアコン用潤滑添加剤『パワーエアコン プラス』を2013年7月1日に改良発売いたします。

普及が進むハイブリッド車・電気自動車には、エンジンに頼らなくても適切な冷暖房ができるよう、電動コンプレッサーを用いたカーエアコンシステムが採用されています。電動コンプレッサーは、コンプレッサーオイル (以下オイル) とモーターが直接接触するため、高い電気絶縁性を持つエステル系のオイルが用いられています。

従来品PAC-Rは、安定性の高いPAG※1系のオイルを独自に発展させ開発した特殊変性PAGを使用し、ベルトとプーリーを介してエンジンのパワーで駆動する従来型コンプレッサー用として高い潤滑性とフリクション軽減効果、清浄分散性で発売より大変好評をいただいておりますが、PAG系オイルはエステル系オイルに比べ電気絶縁性が低く、電動コンプレッサーへの対応ができませんでした。

この度、新開発したパワーエアコン プラス (以下PAC-P)は、特殊変性PAGを濃縮強化配合することで従来品より更に性能を向上しつつ優れた電気絶縁性を有することに成功し、PAG系オイルをベースとした添加剤としては国内初となる従来型コンプレッサーと電動コンプレッサーの両方に対応したオールマイティーなカーエアコン用潤滑添加剤です。

※1：ポリアルキレングリコール。高い吸湿性でエアコンシステム内での加水分解の心配がなく、コンプレッサーオイルとしての安定性が良い

■ 特長

- 1) コンプレッサーの潤滑性を向上させ、エアコンのフリクションを軽減し、エアコン使用時の燃費悪化とパワーロスを低減します。
- 2) 耐摩耗性・シール性・防食性を向上し、コンプレッサー・エキスパンションバルブ・Oリング・ゴムホースなど、エアコンシステムの耐久性を向上させます。
- 3) システム内部の汚れを取り除き分散させることで、熱交換率を高め、エアコンの冷房効率を向上させるとともに、システム内の目詰まりを予防します。
- 4) 安定した強い油膜を形成し、コンプレッサーの作動音・振動などを低減します。

- 発売日
2013年7月1日 一部地域を除く
- 販売価格
オープン価格
- お問い合わせ先
TEL 0465-48-2211(代表)